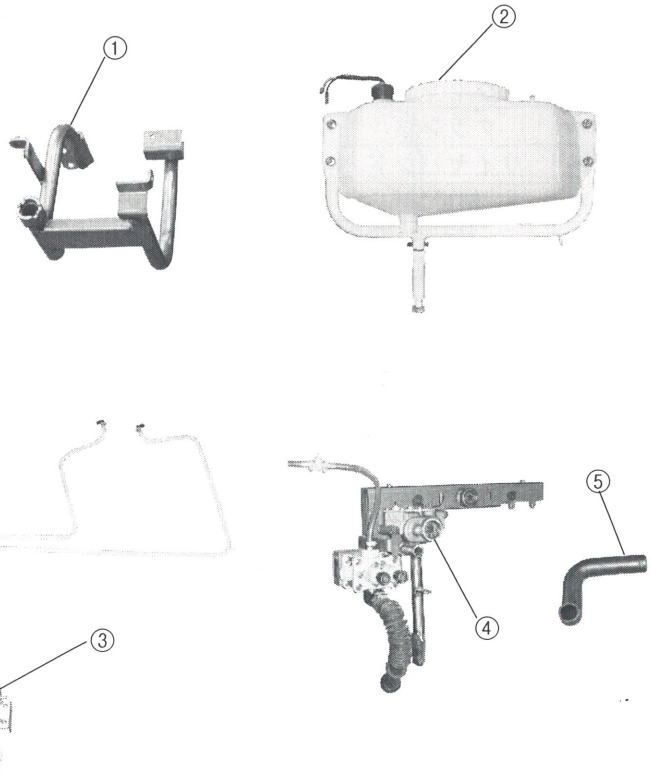
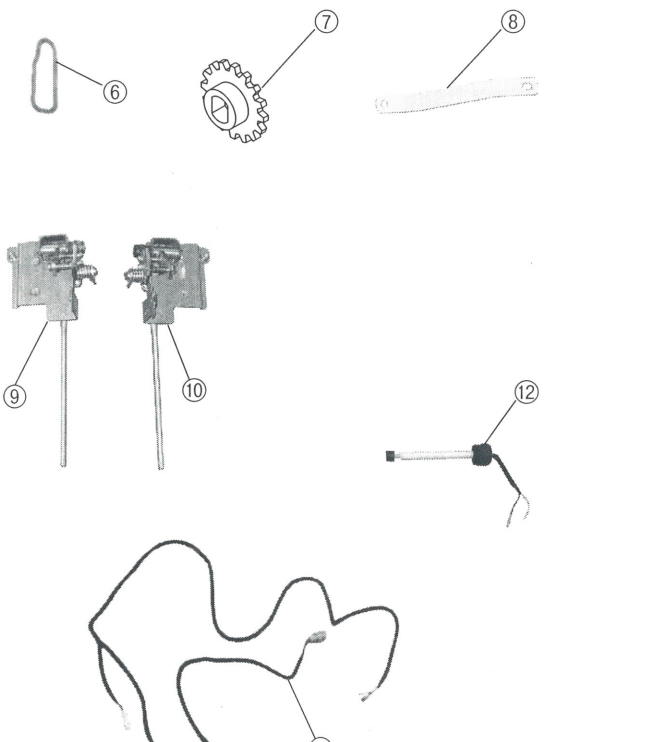
ペースト二段施肥機　PSTW-E4 型　取付け要領書

No.011301-26054855000

1．キット部品の確認

（一覧表と部品を照らし合わせてください。）



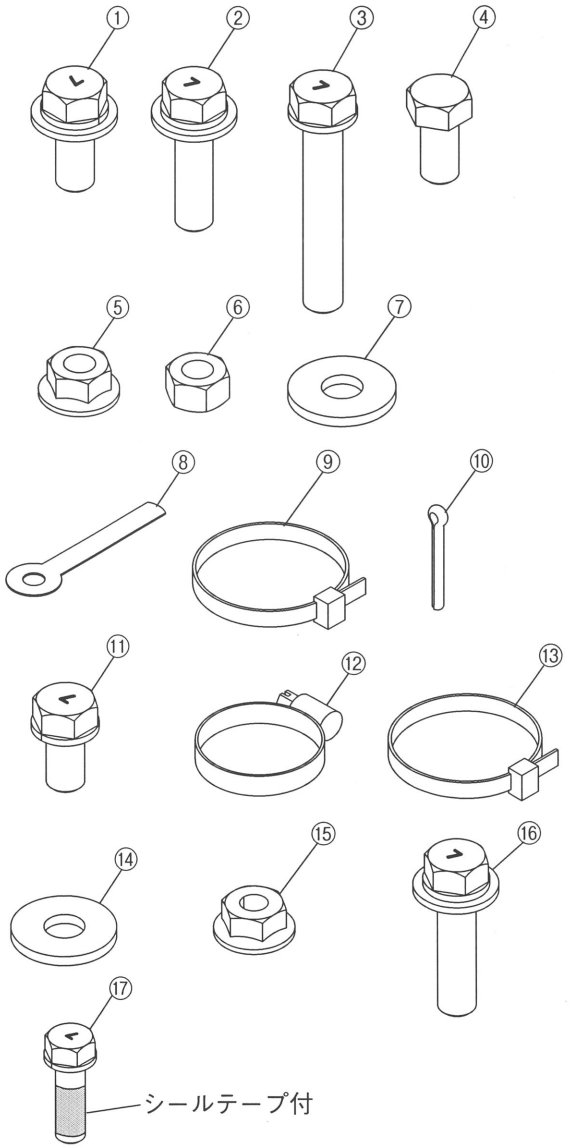


26050012

キット部品一覧表

部品名称			個数
タンク	タンクステー	①	1
	タンク組立品	②	1
ポンプセット	インジケータ組立品	③	1
	ＰＴＯ・変速・ポンプ組立品	④	1
	ゴムホース	⑤	1
	チェン36Ｌ	⑥	1
	スプロケット16Ｔ	⑦	1
	プレート	⑧	1
ノズル	ノズル組立品Ｌ	⑨	1
	〃　Ｒ	⑩	1
電装	ハーネスＮ	⑪	1
	肥料警報センサ	⑫	1
付属品	ノズルゲージ	⑬	1
	プレート（ＬＶ４用）	⑭	1
取付部品	各種ボルト・ナット・バンドなど	⑮	一式
その他	施肥量マーク（下段疎植）	⑯	1
	取扱説明書	⑰	1
	取付要領書	⑱	1

・取付部品⑮の内訳

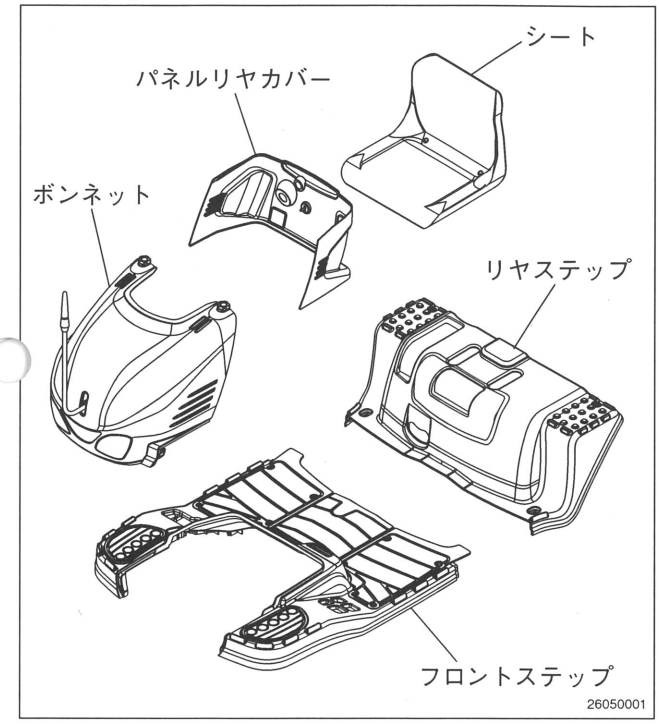


No.	名称	サイズ	個　数
①	ボルト	M8×20	7
②	ボルト	M8×30	2
③	ボルト	M8×50	1
④	ボルト	M8×25	1
⑤	ナット	M8	8
⑥	ナット	M8	4
⑦	ワッシャ	φ22×φ8.5×t2.3	4
⑧	クランプ		2
⑨	ワイヤバンド	L＝250mm	3
⑩	割ピン	φ2.5×16	1
⑪	ボルト	M8×16	1
⑫	バンド		2
⑬	ワイヤバンド	L＝150mm	9
⑭	ワッシャ	φ22×φ6.5×t2.3	2
⑮	ナット	M6	4
⑯	ボルト	M8×35	2
⑰	ボルト	M6×20(シールテープ付)	4

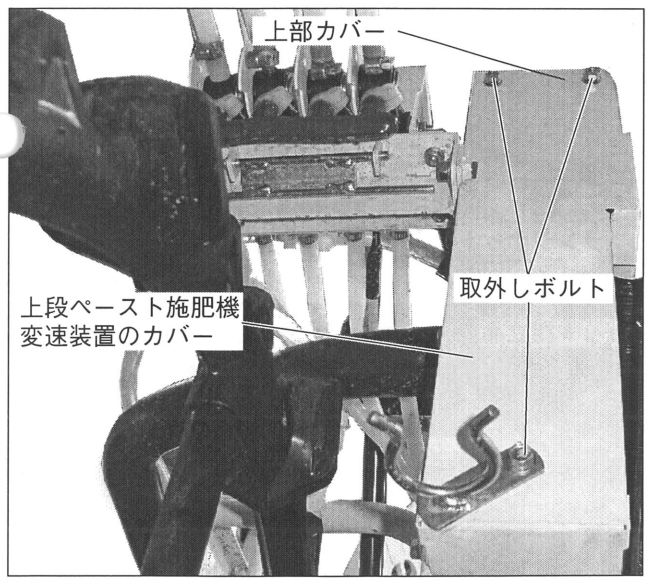
26050005C

2. 本機の準備

❶パネルリヤカバーを取外します。
❷ボンネットを取外します。
❸シートを取外します。
❹フロントステップを取外します。
❺リヤステップを取外します。

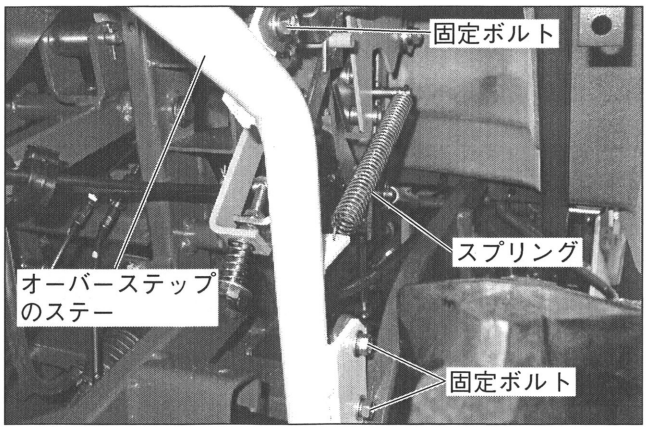


❻上段ペースト施肥機の変速装置のカバーとその上部カバーを取外します。

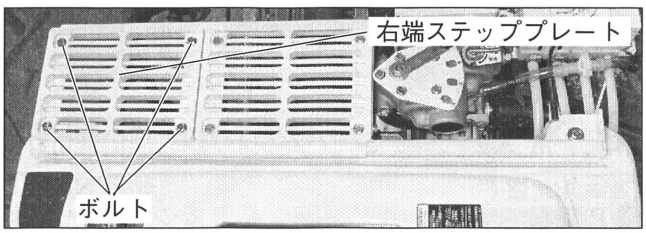


❼LV4型の場合は上段ペースト施肥機専用オーバーステップを取外します。

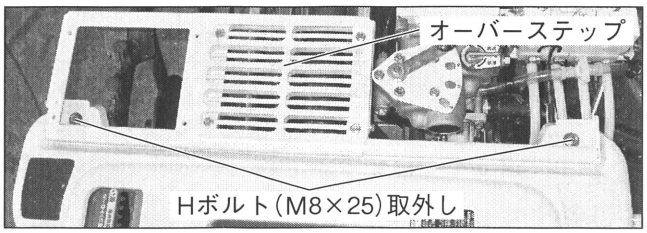
・油圧・植付レバー系統のスプリングを一旦外します。
・オーバーステップのステー固定ボルト（３個）を取外します。



・オーバーステップの右端ステッププレートのボルト（４箇所）を外しステッププレートを取外します。



・オーバーステップとリヤステップを共締しているボルト（Ｍ８×25）２箇所を外し，オーバーステップを取外します。



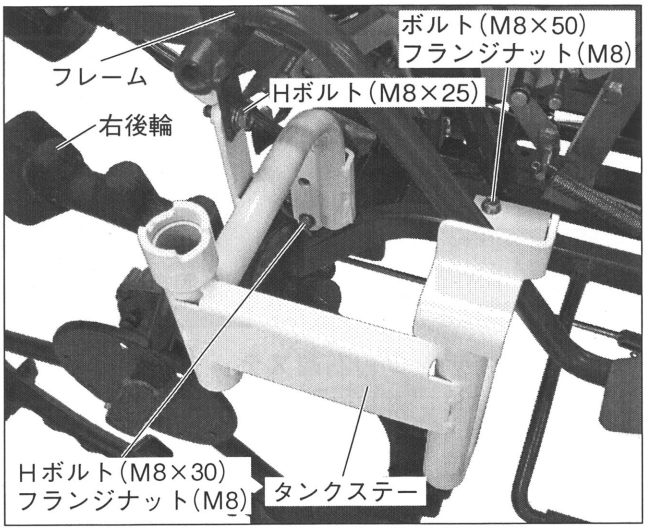
取外したオーバーステップは以後使用しません。

3. タンクステーの取付け

❶右後輪付近のフレームにタンク用のステーを取付けます。

・３箇所をＨボルトとフランジナットで取付けます。

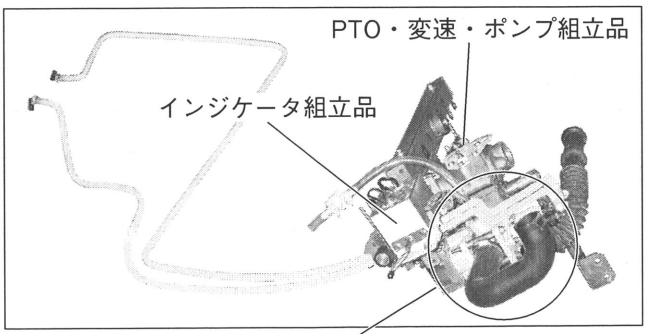
・ドレンホースガイドが進行方向と直角になるように共締めします。

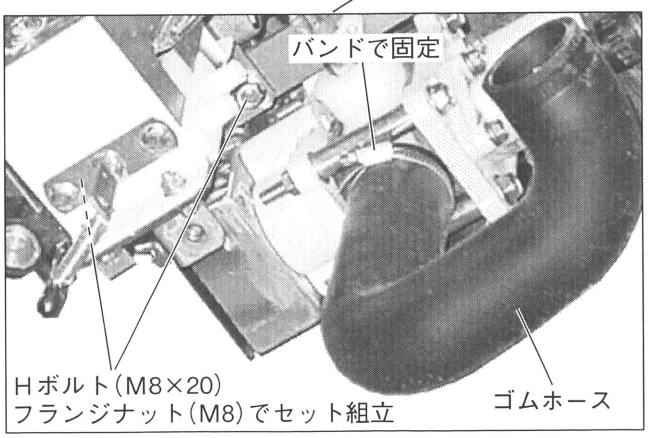


4. ポンプ・変速・インジケータ組立品の取付け

❶ＰＴＯ・変速・ポンプ組立品とインジケータ組立品をセット組立して組立品とします。

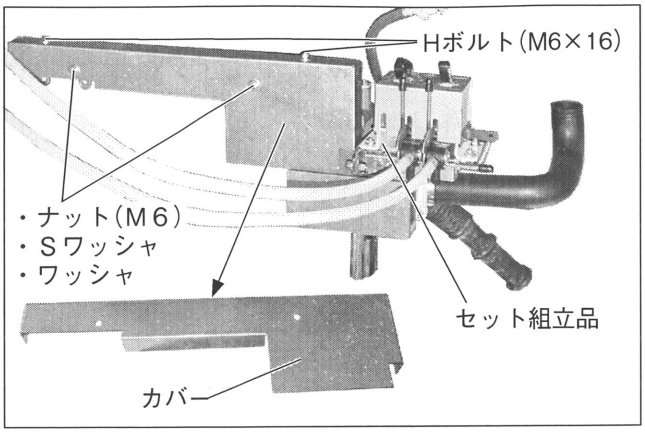
・ゴムホースを取付けます。





❷セット組立品のカバーを外します。

・ボルト・ナット類を外します。

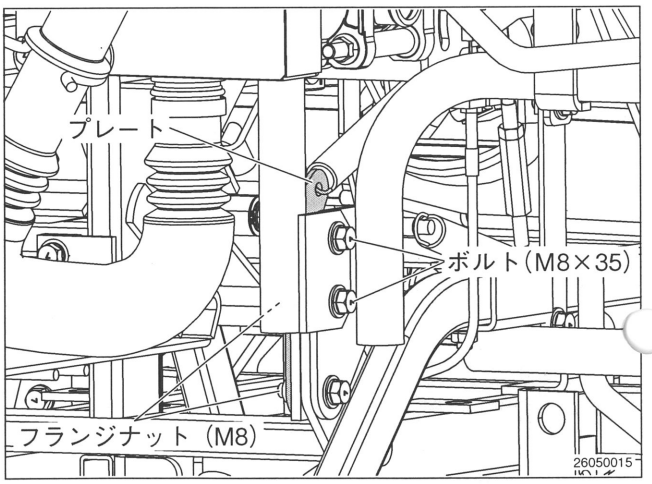


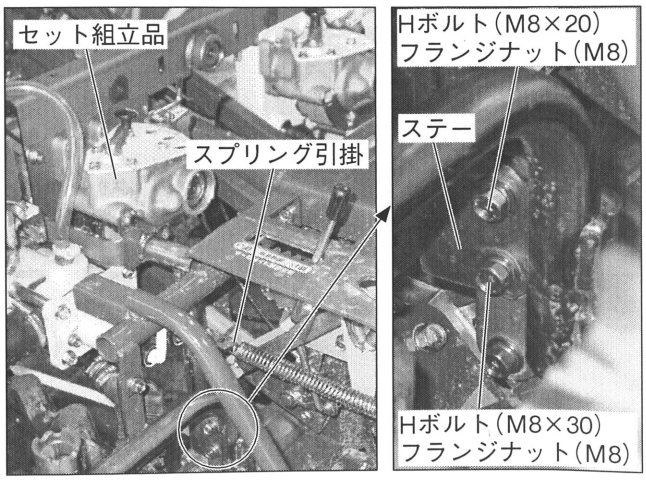
❸セット組立品を本機に取付けます。

・セット組立品のステーをタンクステー取付部上部（３項）にＨボルトとフランジナットで取付けます。

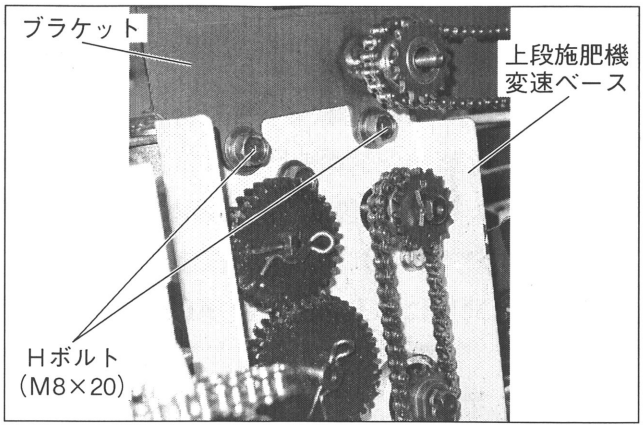
・取外してあった油圧・植付レバー系統のスプリングを引掛けます。

・LV４型の場合はプレートをボルト（Ｍ８×35　２ヶ）とナット（Ｍ８　２ヶ）で固定して油圧・植付レバー部のスプリングを取付けます。





・セット組立品のブラケットと上段施肥機の変速ベースをＨボルト（Ｍ８×20）で仮締めします。

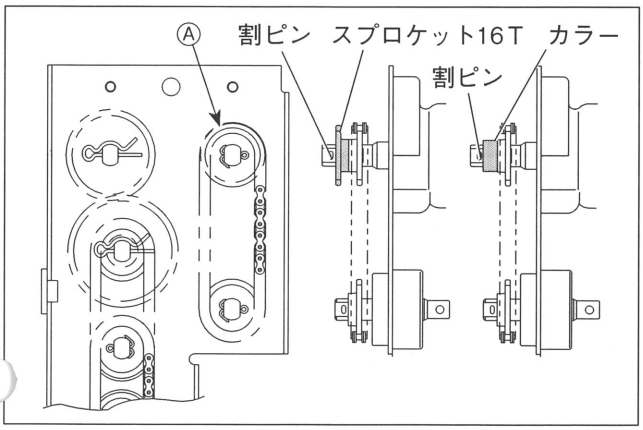


取扱いのポイント

●側条ポンプ駆動部のⒶ部がスプロケット16Tが付いている機体とカラーが付いている機体があります。

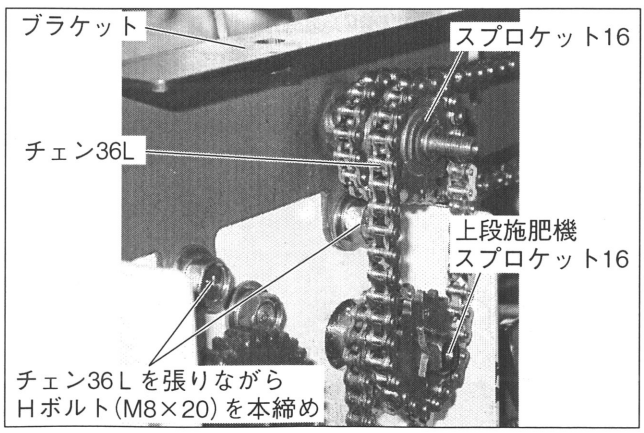
スプロケット16Tが付いている場合は付属のスプロケット16Tと割ピンは使用しません。

カラーが付いている場合はカラーを取外し付属のスプロケット16Tと割ピンを使用します。スプロケット16Tのボスを内側に向け取付けます。

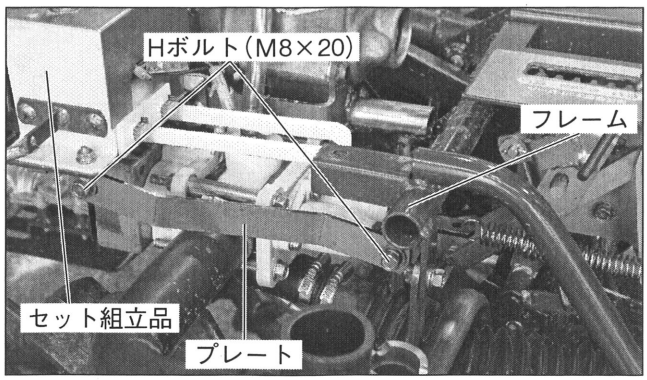


・チェン36Lの接手を外し，ブラケット付のスプロケット16と上段施肥機のスプロケット16の間に掛けて接手を結びます。

・チェン36Lを張りながらHボルト(M８×20)を本締めします。

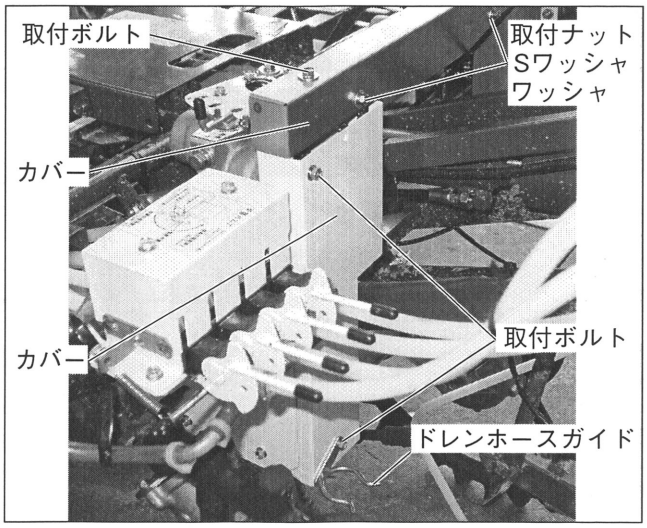


・本機フレームとセット組立品間に補強用プレートをHボルト（M８×20）で取付けます。



❹４項❷で取外したセット組立品のカバーを，ボルト，ナット類で取付け，２項❼で取外した上段施肥機のカバーをボルトで取付けます。

・ドレンホースガイドを水平になるよう共締めでボルト止めします。

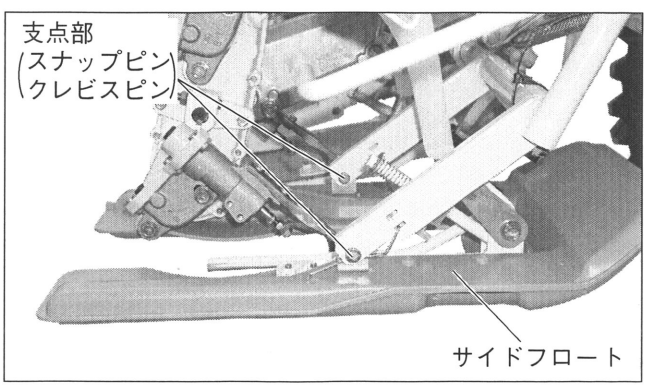


5. ノズル組立品の取付け

❶植付部から左・右のサイドフロートを取外します。

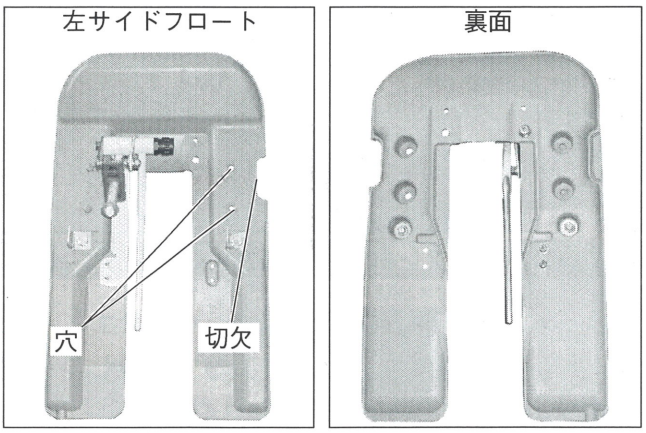
・支点部のスナップピンとクレビスピンを外します。

・上段施肥機のノズル・パイプ間のカプラも外します。

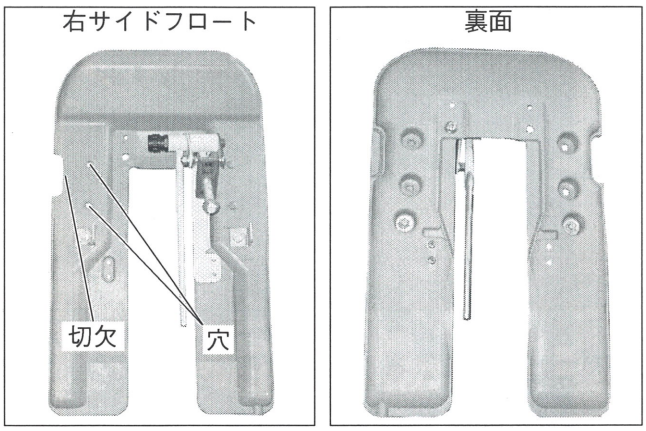


❷サイドフロートに下段用ノズル取付用の穴や切欠を設けるため，丸突起や溝をカットします。

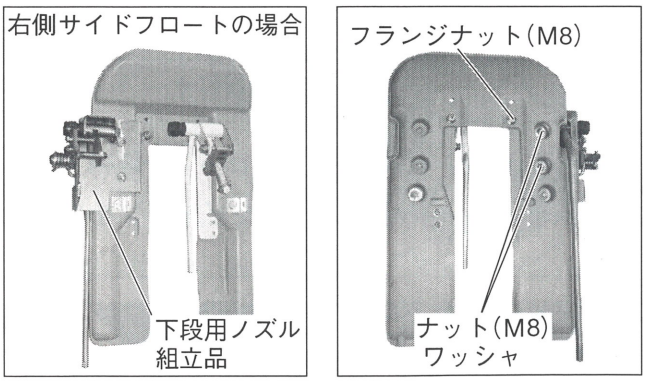
・左サイドフロートは右側の突起と溝をカットして，穴と切欠を作ります。



・右のサイドフロートは左側の突起と溝をカットします。



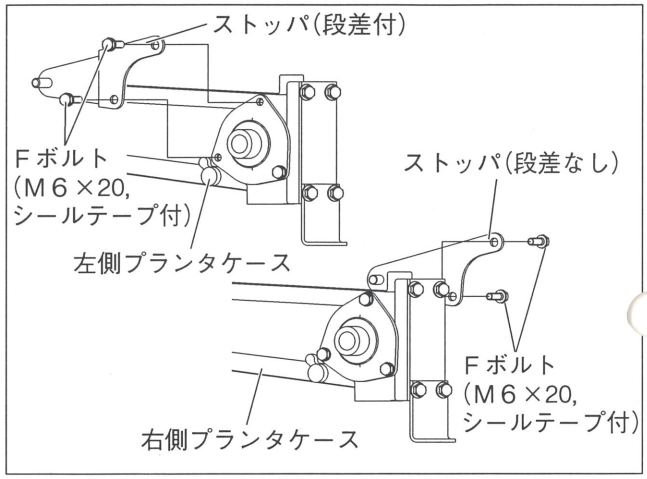
❸左・右のサイドフロートに下段用ノズル組立品をフロートの裏面からナットで取付けます。



6. フロートストッパ組付け要領

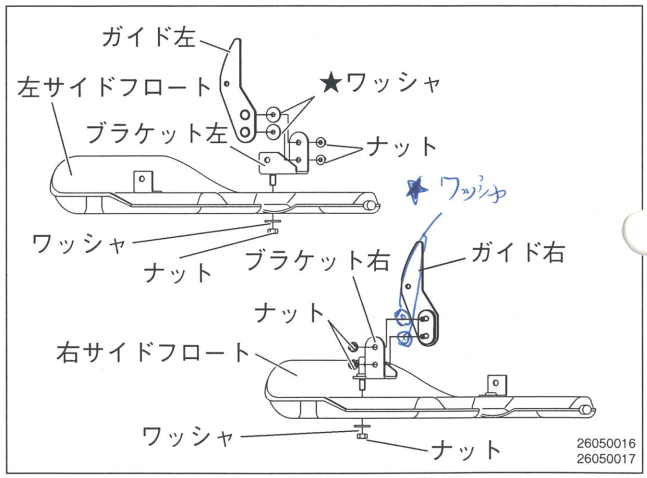
❶プランタケースにストッパを取付けます。

左側プランタケースのＦボルト（Ｍ６×16）を２本外し，ストッパ（段差付）をＦボルト（Ｍ６×20，シールテープ付）で取付けます。右側プランタケースも同様にストッパ（段差なし）を取付けます。



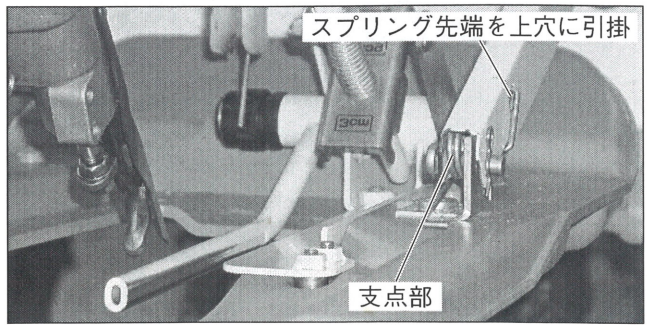
ストッパがロータリーケースに接触しないことを確認してください。

❷左右のサイドフロートにブラケットとガイドを取付けます。



❸ノズル付のサイドフロートを植付部に**5. ノズル組立品の取付け**❶の逆手順で取付けます。

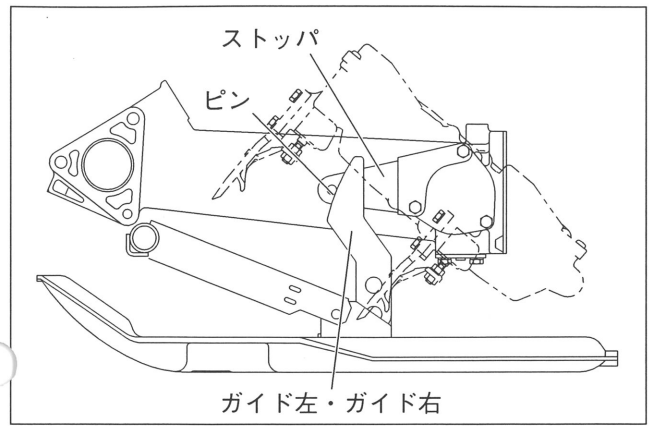
・支点部のスプリングの先端は上穴に引掛けます。



❹ガイド左，ガイド右はストッパのピンに接した状態でフロートが水平になるように組付けます。

・ガイド左，ガイド右の側面が，ストッパのプレートに強く押しつけられるときは適宜★ワッシャを加減してください。

・フロートが軽く動き，ストッパで確実に止まることを確認してください。



7. 電装関係の取付け

❶ハーネスNを上段施肥用ハーネスPに沿って配索します。

❷モニタパネル下で，ハーネスPとハーネスNのコネクタ（白３極）と接続します。

❸ハーネスNとハーネスPを接続します。

・ギボシYB(黄黒)線とB(黒)線の接続を外してYB(黄黒)線とYB(黄黒)線の接続に差し替えます。

・ハーネスPの空きコネクタのコネクタカバーを外し，ハーネスNのコネクタ（白３極）と接続します。

❹ハーネスNとインジケータからのコネクタ（緑３極）を接続します。

❺ペーストタンクに肥料警報センサを取付け，ハーネスNを接続します。

・ギボシB（黒）線とB（黒）線，YB（黄黒）線とY（黄）線を各々接続します。

・キャップからのガイドの露出は５～８㎜にセットします。

※配索図は８～９ページを参考にしてください。

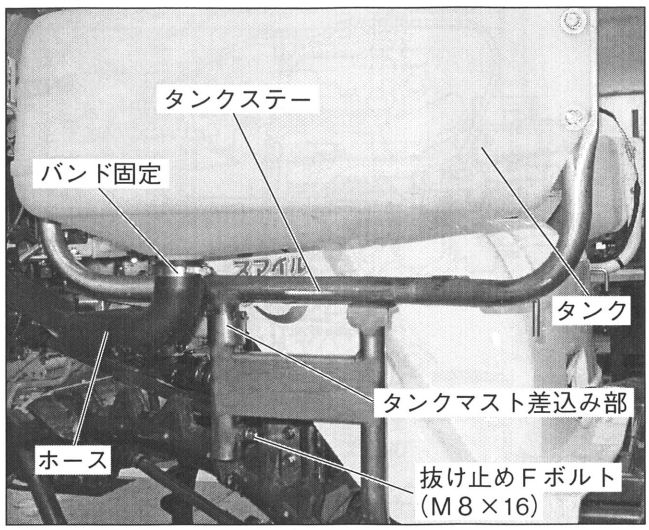
8. タンク組立品の取付け

❶タンクを取付ける前にリヤステップを取付けます。

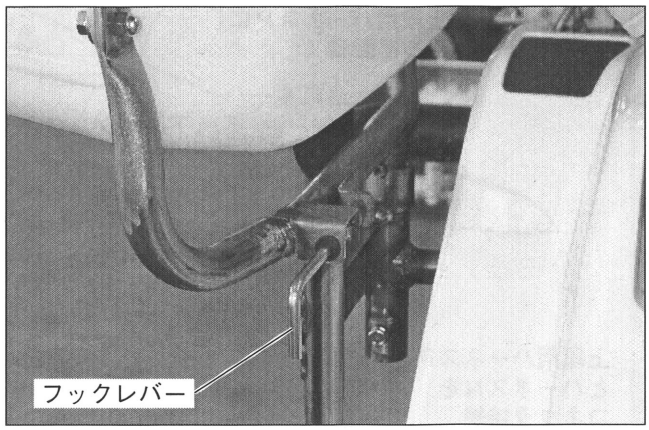
❷タンクステーの穴にタンク組立品のマスト部を差込みます。

・抜け止め部のＦボルト（Ｍ８×16）を締めます。

・タンクとゴムホースをバンドで連結します。



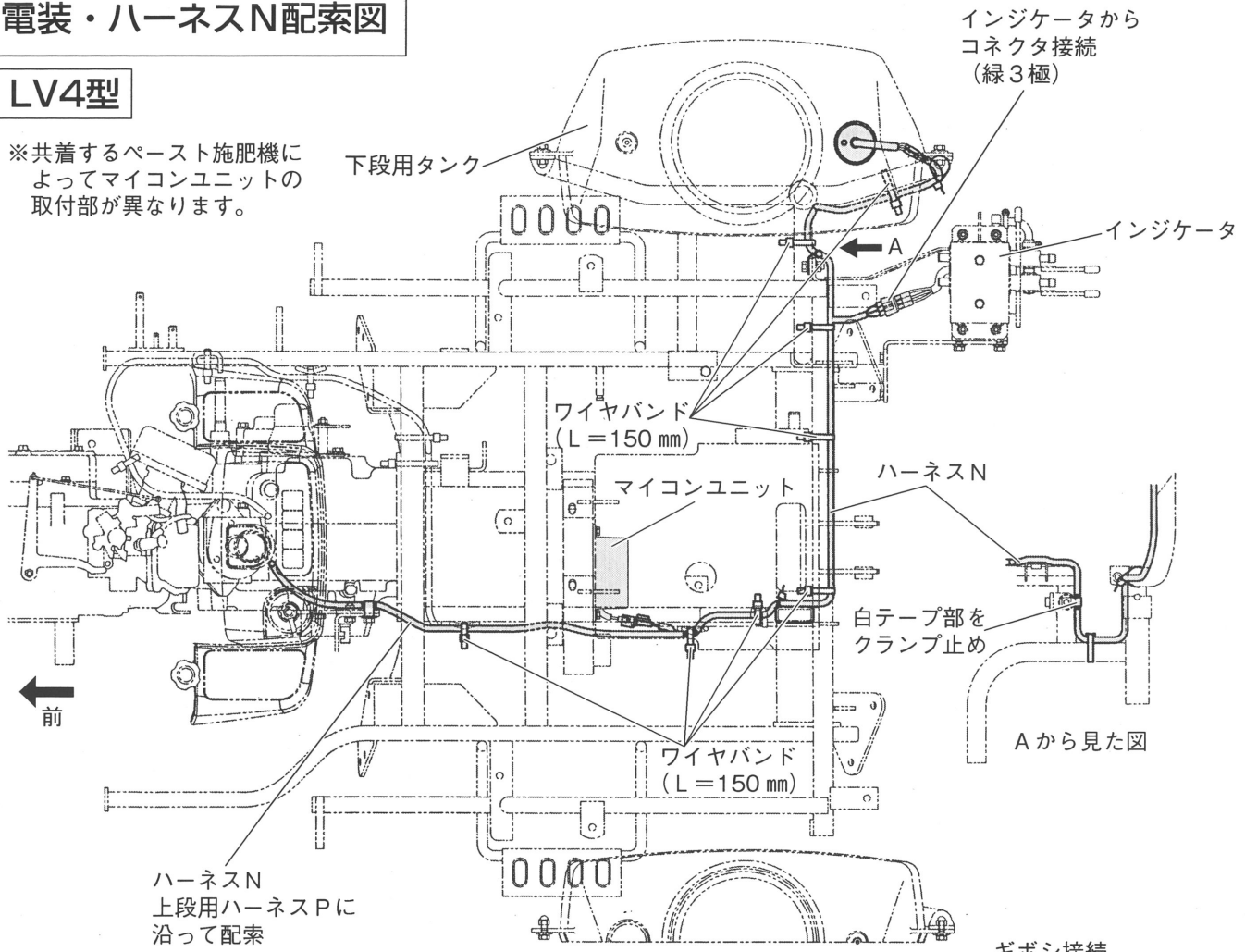
・フックレバーでタンクを固定します。

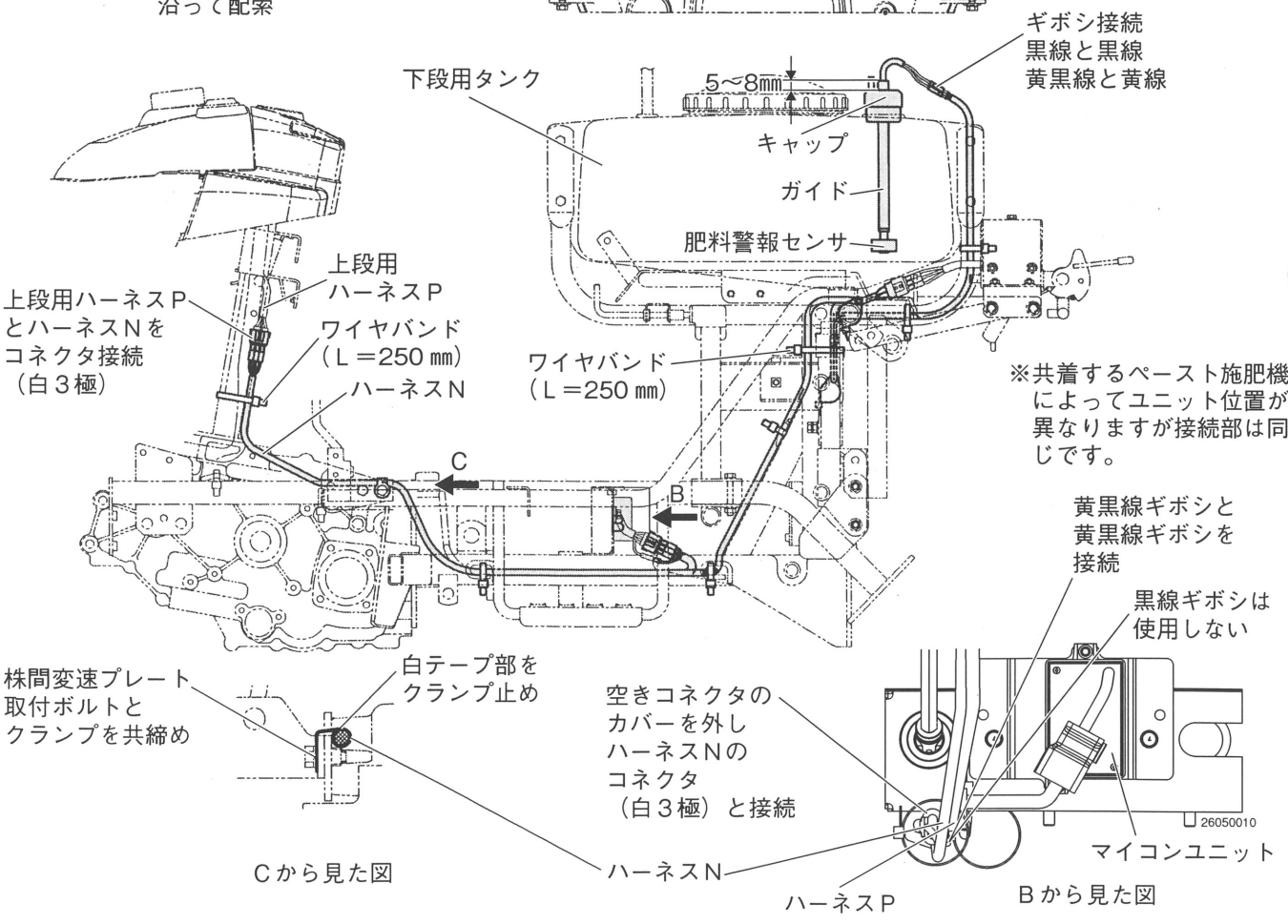


電装・ハーネスN配索図

LV4型

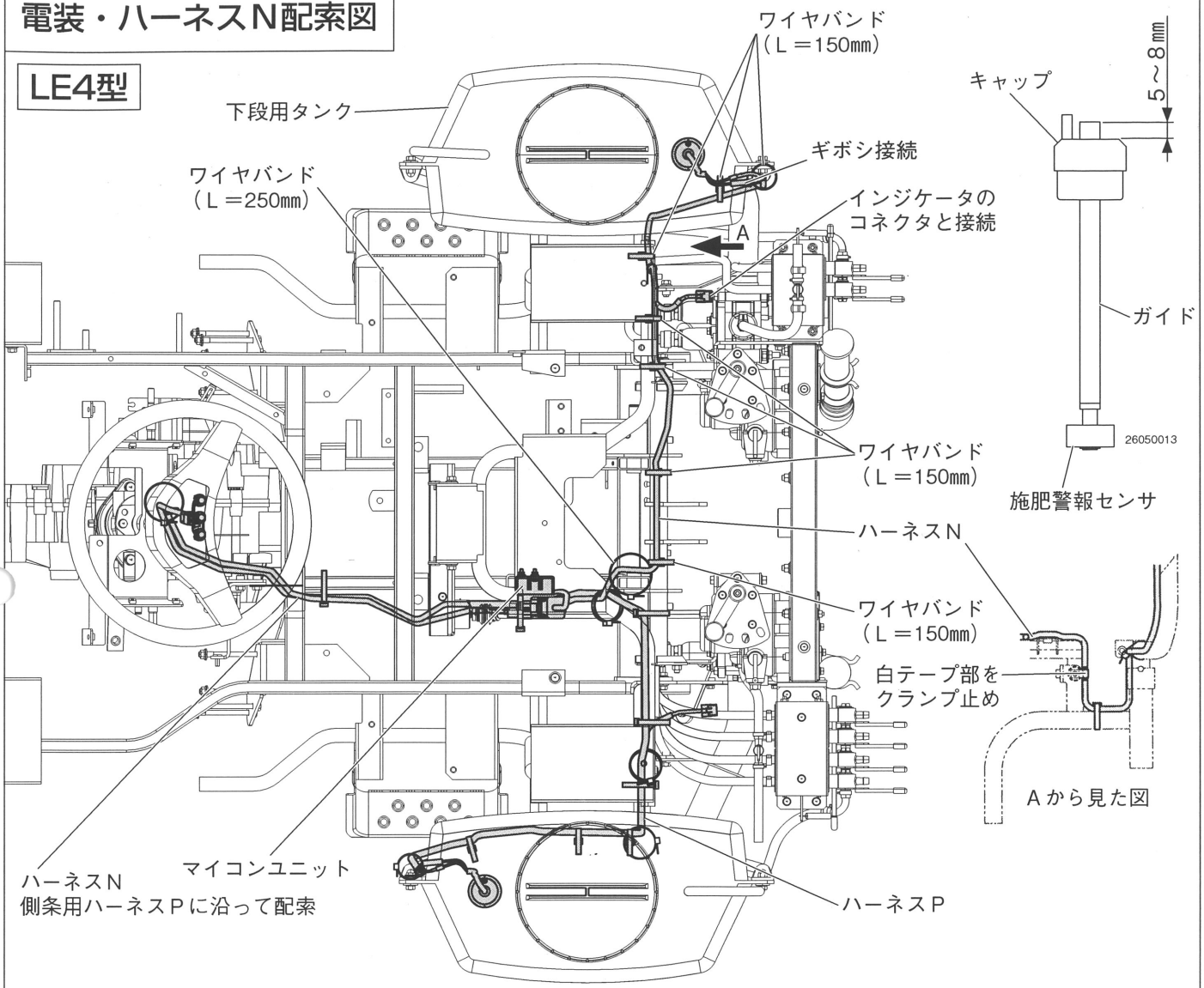
※共着するペースト施肥機によってマイコンユニットの取付部が異なります。

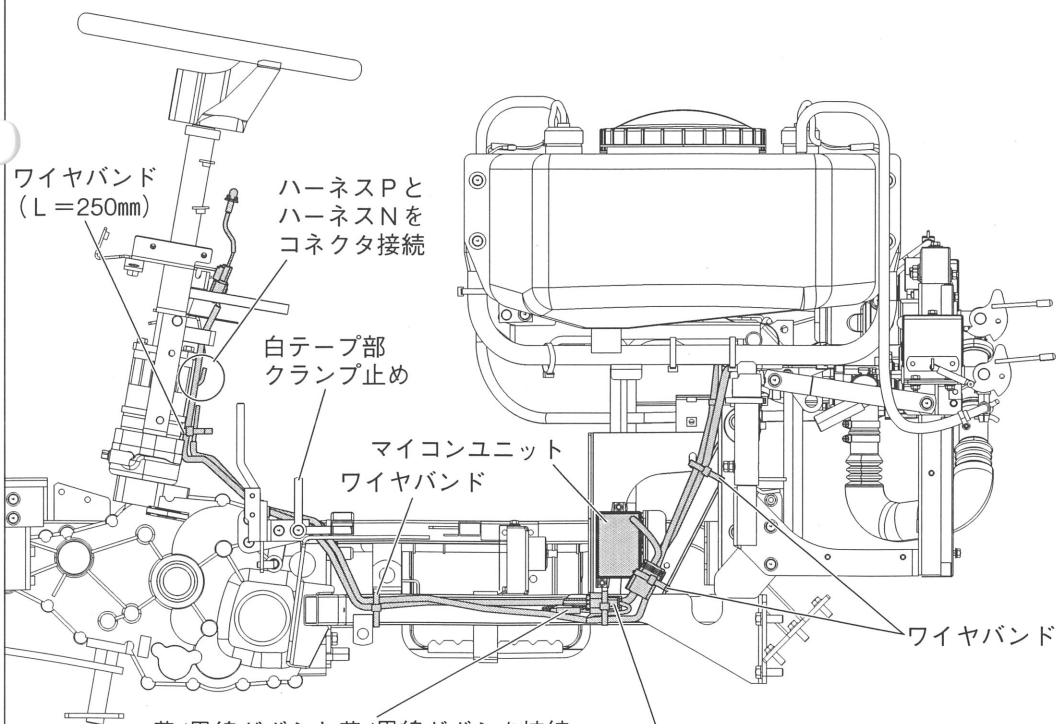




電装・ハーネスN配索図

LE4型



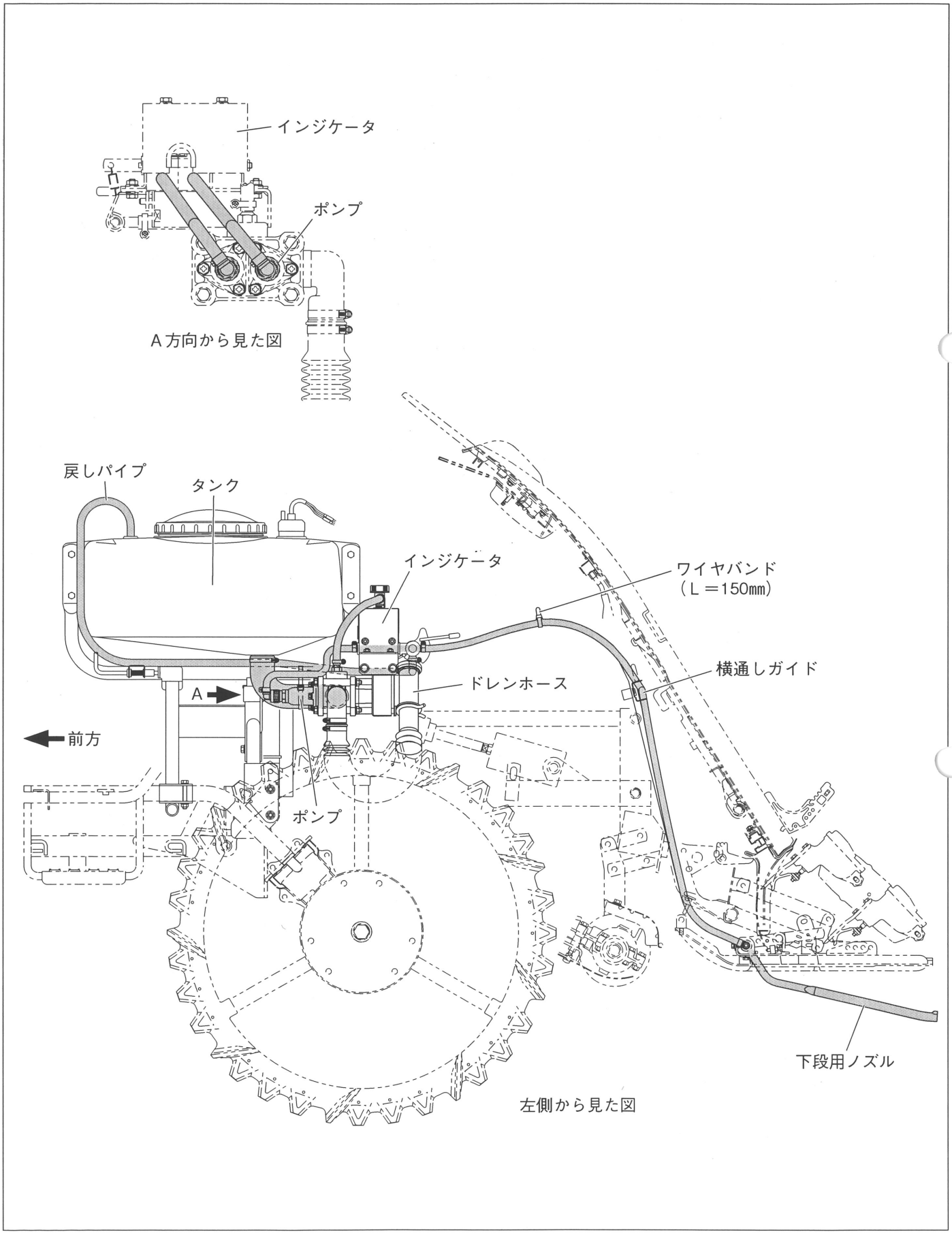


26050011

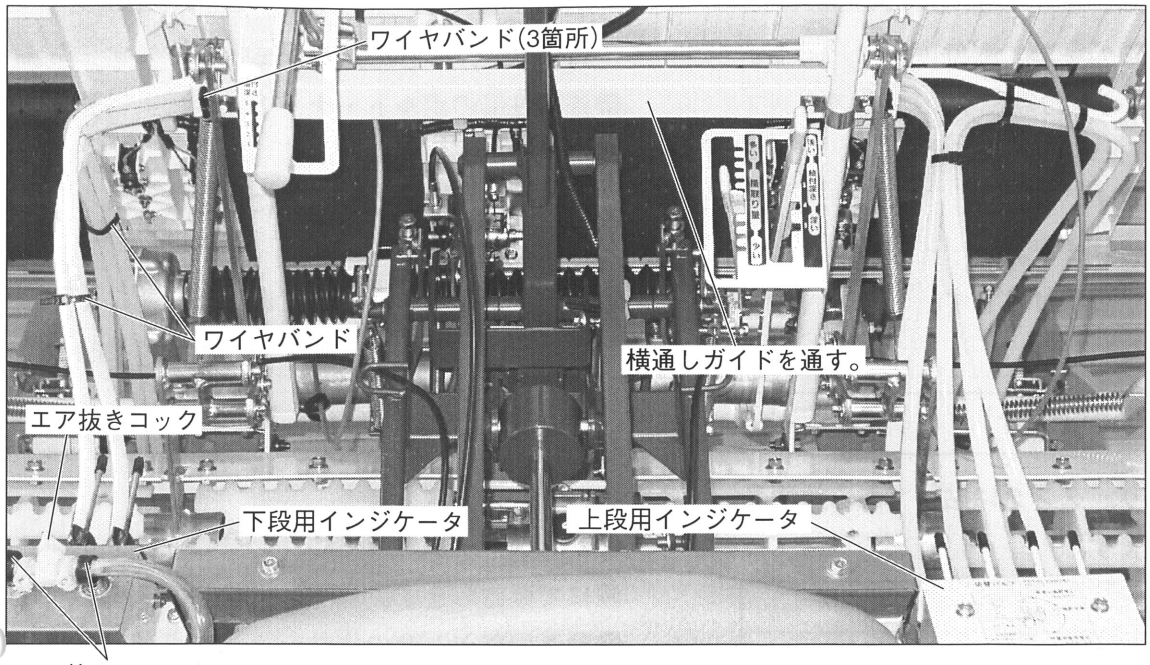
9. パイピング

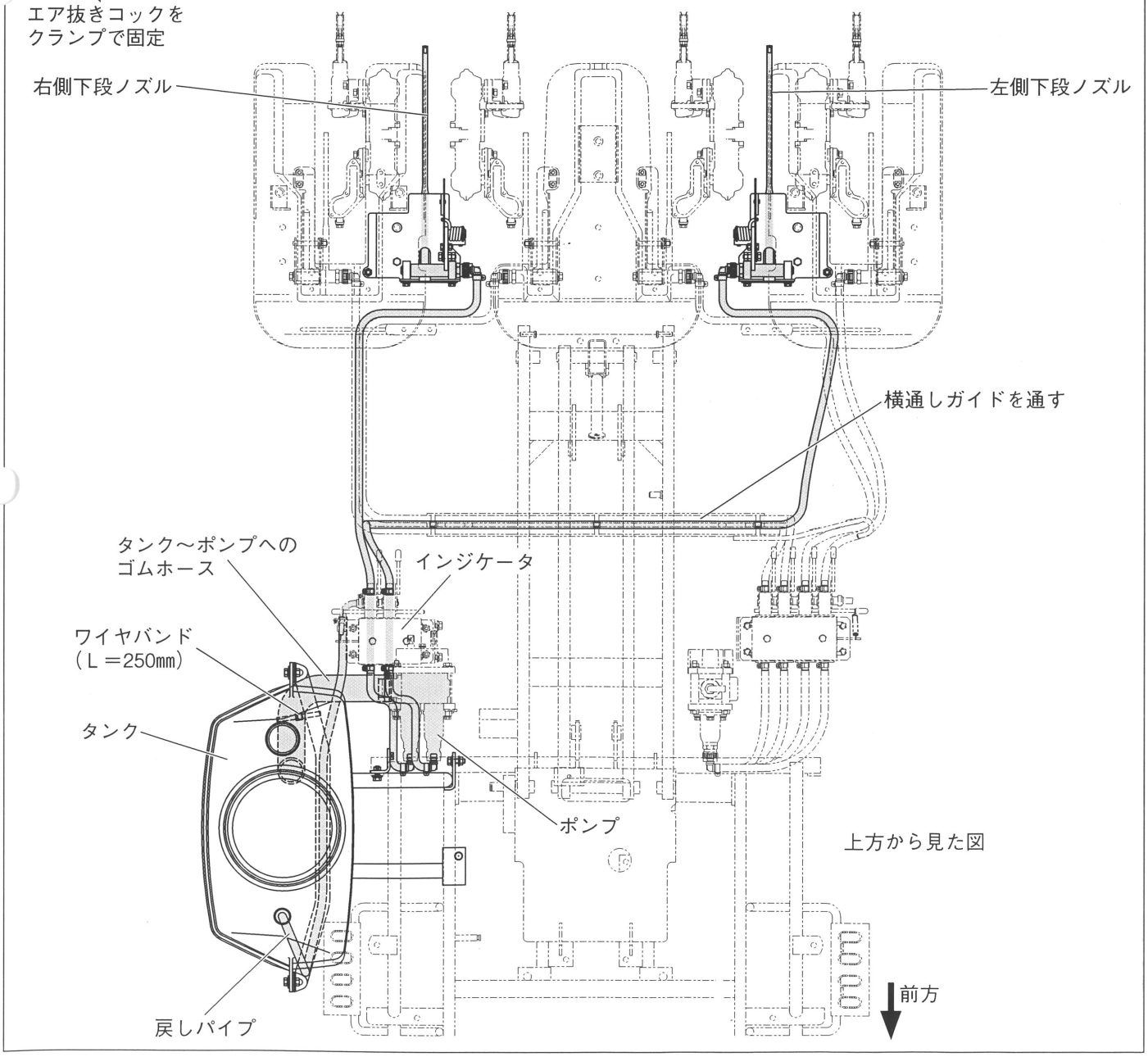
❶インジケータ～ノズル間のパイピングを行います。

・インジケータからの戻しパイプを配索し，タンクに差込みます。



・左側の下段ノズルへ行くパイプは上段用配索パイプの横通しガイド中を通します。





10. 外装の取付け

2. 本機の準備と逆の手順で取付けます。

❶フロントステップを取付けます。（リヤステップは取付済）

❷シートを取付けます。

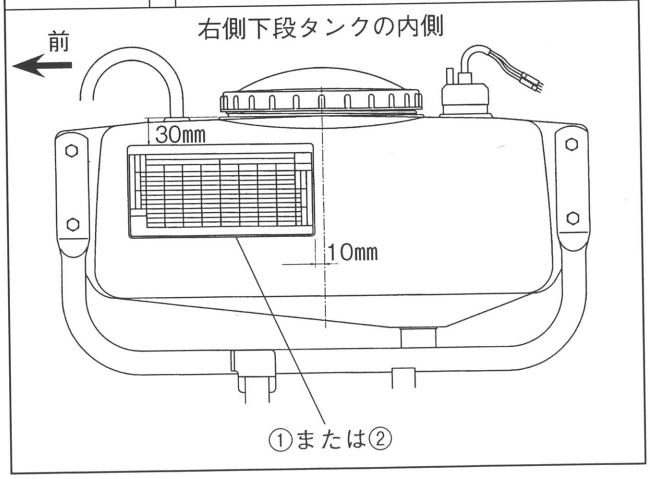
❸ボンネットを取付けます。

❹パネルリヤカバーを取付けます。

11. マークの貼付け

❶株間の仕様により，タンクに貼ってある施肥量目安表を貼り替えます。

本機株間仕様	下段タンク側	
LE：密植 LV：標準 (B仕様含む)	①	貼ってあるマークをそのまま使用。
LE：標準 LV：疎植	②	貼ってあるマークの上に重ねて，26857816001を貼る。



12. 組立ての確認

組立て後，つぎの点をチェックします。

❶各取付部のボルト・ナット類が確実に締付けてあるか確認します。

❷各ホース・パイプが確実に取付けてあるか確認します。

❸各配線が確実に取付けてあるか確認します。

❹各ホース・パイプ・配線が作動部に接触していないことを確認します。

❺植付部を上下動させ，パイプや配線の引張りのないことを確認します。

❻インジケータの条止めランプの作動をランプ点滅にて確認します。

❼肥料警報センサの作動をランプ点滅・ブザー音にて確認します。

13. ノズルゲージの使い方

※ペースト二段施肥機取扱説明書（**手入れのしかた** －点検－ノズル深さの点検）を参照してください。